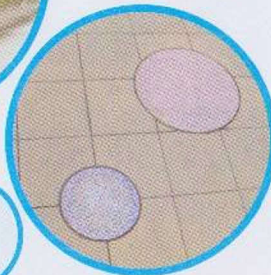


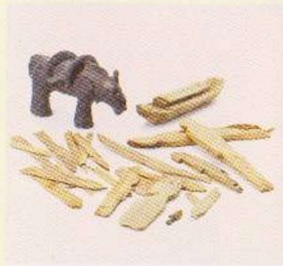
なにわのみや
難波宮を

歩いてみよう

—古墳時代大型倉庫群と
前期難波宮内裏西方官衙—



発掘中の古墳時代大型倉庫群



水利施設から出土した
土馬（左上）や木製祭祀具



発掘中の水利施設

難波宮北西地域の発掘調査成果

大阪歴史博物館・NHKの敷地では、古墳時代中期（5世紀）の大型倉庫群（ほうえんざか法円坂遺跡）や飛鳥時代（7世紀中頃～後半）の前期難波宮内裏西方官衙など、大阪の古代史を考える上で重要な遺跡が見つかりました。

古墳時代中期の倉庫群は16棟以上見つかりました。1棟の床面積が約90㎡もあり、整然と並んでいることなど、すぐれた技術と設計手法で建てられています。百舌鳥や古市で巨大古墳を築いた倭王権によって造られたものでしょう。

前期難波宮内裏西方官衙は、堀による区画の中に倉庫が立ち並ぶ役所です。その中でも特殊な構造をもつ「並び倉」は、他よりも格の高い建物とみられます。

北西には谷の湧き水を利用した石組みの水利施設があり、大量の土器や木簡、人形・舟形の木製品や土馬などの祭祀具が出土しました。一部は大阪歴史博物館で展示しています。



大阪歴史博物館
Osaka Museum of History



① 博物館 10 階から見た
難波宮跡公園



信号を渡ると
難波宮跡公園
(車に気をつけてね)



古墳時代の大型倉庫

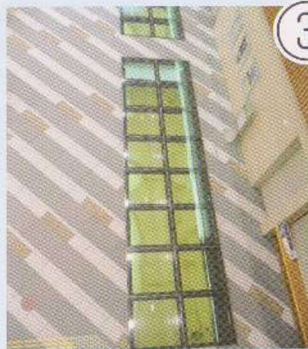


復元された古墳時代の大型倉庫

②



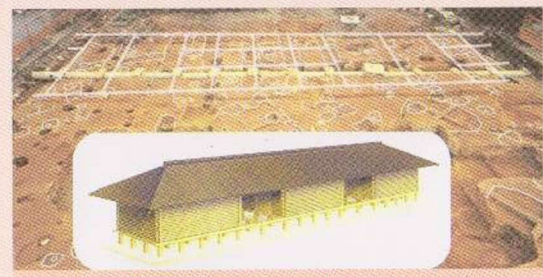
発掘中の大型建物



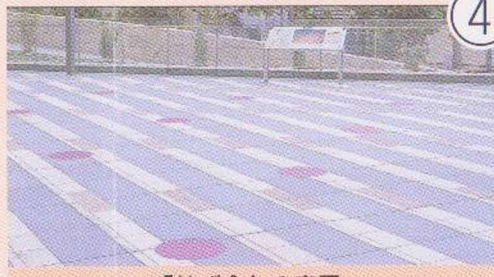
ガラスの下には建物の柱穴

③

- 凡例
- 古墳時代の柱穴
 - 前期難波宮の柱穴



発掘中の「並び倉」と復元イメージ



「並び倉」の表示

④

東

上
町
筋

古墳時代の
倉庫群 (東群)

②

大型建

大阪歴史
博物館

④

阪神高速道路



難波宮を歩いてみよう

—古墳時代大型倉庫群と
前期難波宮内裏西方官衙—

地下鉄
谷町四丁目駅
9号出入口

南

倉庫群
南北に並ぶ

塀

古墳時代の
倉庫群 (西群)

塀

西

物

3

遺構展示室

NHK
大阪放送局

5

6

「び倉」

塀

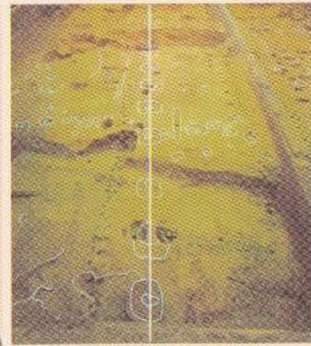
北

本町通

5



塀と倉庫群の復元イメージ



西方官衙の南北塀



地下に残る倉庫の遺構展示

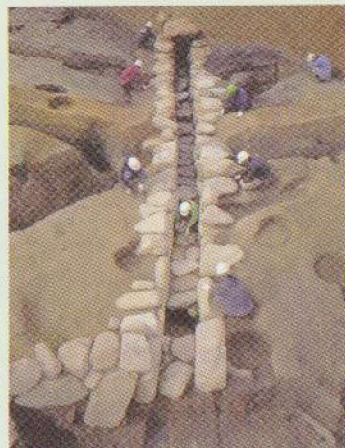


西方官衙の倉庫

6



地下に残る石組み水路の遺構展示
(普段は公開していません)



発掘中の石組み水路

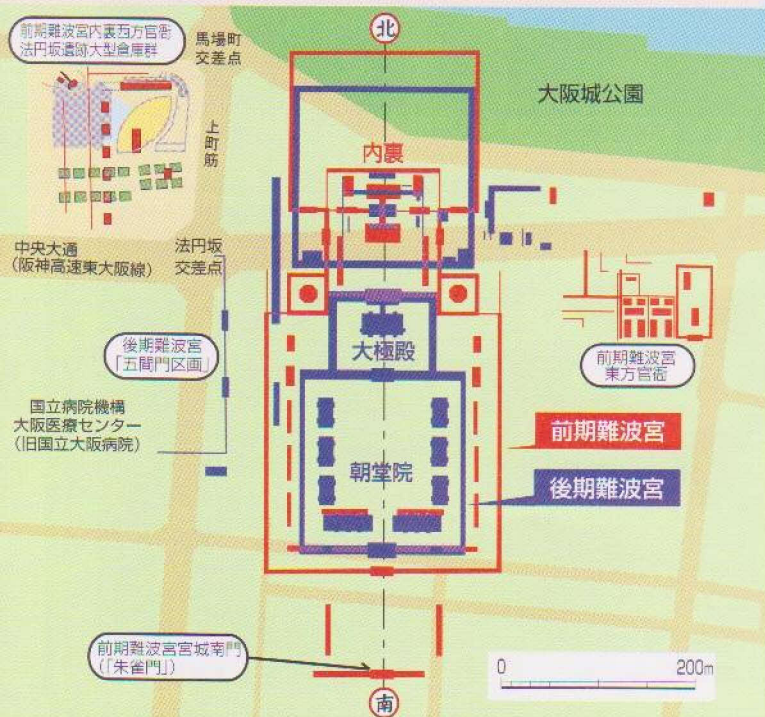
難波宮跡の発掘と保存・活用

大阪市中央区法円坂^{ほうえんざか}一帯において、難波宮跡の発掘調査が始まったのは昭和 29 年（1954 年）のことです。半世紀以上の調査・研究の結果、飛鳥時代と奈良時代の二時期の宮殿跡があることがわかりました。

飛鳥時代の宮殿は前期難波宮と呼ばれ、7 世紀中頃に孝徳天皇^{こうとく}によって造られた「難波長柄豊碇宮^{なにわながらとよさきのみや}」と考えられます。すべて掘立柱^{ほったてばしらたてもの}建物で構成され、左右対称を基本とした建物配置が特徴です。

奈良時代の宮殿は後期難波宮と呼ばれ、8 世紀前半に聖武天皇^{しょうむ}によって造られました。内裏^{ないり}と朝堂院^{ちやうどういん}の間に大極殿^{だいごくでん}があり、中心部は前期難波宮より一回り小さくできています。建物は内裏^{ないり}以外は礎石^{そせき}建物で、屋根には瓦^かが葺かれていました。

難波宮跡は多くの人々の熱意によって、保存の努力が続けられてきました。その結果、約 14 万 5 千 m² が国指定史跡になり（2013 年 3 月現在）、中心部は史跡公園として整備されています。法円坂遺跡の倉庫群^{くらぐみ}や内裏^{ないり}西方官衙^{くわんぎや}・石組みの水利施設は、博物館・NHK の地下や南側の公園に保存され、一部は遺構そのものを観覧でき、建物の復元も行っています。



難波宮年表

年代	出来事
5 世紀	大型倉庫群が建てられる
6～7 世紀	難波に内政のための ^{おごおり} 小郡や、外交のための ^{おごおりむらつみ} 大郡・館が造られる
645 年	乙巳の変（蘇我本宗家滅亡） 難波に都を遷す
646 年	大化改新の詔が発布される
650 年	難波長柄豊碇宮（前期難波宮）の造営開始
652 年	難波長柄豊碇宮完成
654 年	孝徳天皇死去（都が飛鳥に戻る）
686 年	「大蔵省」より失火、難波宮焼失
726 年	難波宮再建開始（後期難波宮）
732 年頃	難波宮再建がほぼ終了
744 年	恭仁 ^{こうに} より一時的に難波に遷都
784 年	平城から長岡に遷都 後期難波宮が解体され、長岡に運ばれる
793 年	難波宮が廃止される



百済土器



前期難波宮



後期難波宮



後期難波宮の瓦

難波宮遺跡探訪のご案内

学芸員や博物館ボランティアが、下記の時間に地下に残る遺構展示室や南側の史跡公園、復元倉庫を案内します。
 出発時間 11:00/12:00/13:00/
 14:00/15:00/16:00
 (15:00 のみ 40 分、ほかは 20 分)
 受付時間 出発時間の 30 分前から
 定員 40 名 参加費 無料



大阪歴史博物館
Osaka Museum of History

〒540-0008 大阪市中央区大手前4丁目1番32号 TEL.06-6946-5728
 ホームページ (<http://www.mus-his.city.osaka.jp/>)

開館時間 9:30～17:00

休館日 火曜日（祝日の場合は翌日）・年末年始（12/28～1/4）

常設展入館料：大人 600 円（540 円）、高大生 400 円（360 円）、中学生以下無料

※（ ）内は 20 名以上の団体料金 ※特別展は別途料金が必要

駐車場：1 時間 400 円、以後 30 分ごとに 200 円